

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。



沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

http://oki-kyo.jp

発行責任者 仲程正哲

新病院施設の紹介⑧

救急センター



2009年6月の新病院オープンを機に救急外来を独立させ救急センターとして運営しています。

救急車をスムーズに受け入れるため専用の搬送入口をもつけ、検査室へも行きやすい位置にあります。また緊急の患者様優先の専用のエレベーターを設置するなど以前に比べ導線がスムーズになっています。

これからも救急医療に力を入れて頑張っていきたいと思えます。

救急センター師長 中村光江

病院の活動状況 <12月度>

・外来平日(月~金):801.0人(前月比+21.8人) 一日平均患者数

・組合員利用率:51.6%(前月比-1.5%)

病理検査 新田郁子

病理・細胞検査

「がん細胞」のことを悪性細胞とも言います。正常の細胞のほかに、炎症、感染、傷口の修復のために変化した細胞のことを良性細胞と言います。細胞をスライドガラスに塗りつけて、いろいろな方法で染めるとこれらの細胞を見分けることができます。良性細胞か悪性細胞かを見分けたり、良性細胞の中から少数の悪性細胞を見つけ出す検査のことを細胞診といひ、細胞検査士が行います。細胞診で見つけ出したあやしい細胞や悪性細胞を最終診断するのは細胞診専門医です。細胞診はほとんど体を傷つけることなく検査ができます。ぜひとも検査を受けてください。

人間は六〇兆個もの細胞からなりたっています。その中には決まりを守らない細胞が出るのはごく自然なことです。このような「決まりを守らない細胞」が「がん」の芽になります。私たちの体には「免疫」という素晴らしい機能が備わっており、常に体内をパトロールして、がんの芽を壊します。ではどうして普通の細胞が「がん細胞」になるのでしょうか？それは遺伝子に異常が起きるからです。遺伝子は体の設計図で、すべての細胞が同じように四六本のDNAを持っています。DNAが傷ついたり、複製されるときにミスプリントがおこると、DNAの異常を修復する仕組みが働きます。この修復機能の限界を超えると「がん」になります。

○「がん」って... 人間は六〇兆個もの細胞からなりたっています。その中には決まりを守らない細胞が出るのはごく自然なことです。このような「決まりを守らない細胞」が「がん」の芽になります。私たちの体には「免疫」という素晴らしい機能が備わっており、常に体内をパトロールして、がんの芽を壊します。ではどうして普通の細胞が「がん細胞」になるのでしょうか？それは遺伝子に異常が起きるからです。遺伝子は体の設計図で、すべての細胞が同じように四六本のDNAを持っています。DNAが傷ついたり、複製されるときにミスプリントがおこると、DNAの異常を修復する仕組みが働きます。この修復機能の限界を超えると「がん」になります。



病理検査では手術や検査目的で採取された臓器・組織・細胞などを対象に顕微鏡を用いて詳しい診断を行います。 みなさんに身近な病理・細胞検査としては胃カメラとしては胃カメラ

定年になりました



私こと1月をもって定年となりました。「光陰矢の如し」と言いますが、今まさにそれを実感しています。青年医師と呼ばれていたのもついにないような気がしますが、あっという間に還暦を迎えてしまいました。

東北大学を卒業し秋田民医連の中通総合病院、それから仙台の母校にて研修を終えた後、昭和57年に沖縄医療生協に入職しました。以来、沖縄協同病院、中部協同病院、首里協同クリニックと廻って沖縄協同病院に戻ってきました。その間約28年になります。

旧沖縄協同病院では「8階病棟」にて呼吸器疾患・糖尿病を、戻ってきてからは「みなみ病棟」にて糖尿病、そして呼吸器外来を中心に診療を行ってまいりました。

新築移転に伴い見違えるほど立派になった沖縄協同病院で定年を迎えられたことを大変うれしく思うとともに、一つの時代の終わりを感じ感慨深いものがあります。

2月からは嘱託医師として微力ながら貢献していきたいと考えています。よろしくお願い致します。

内科医師 喜久本朝善

名護に基地移設反対の市長誕生

名護市長選挙で稲嶺さんが当選しました!!名護市民投票から13年たち、再度、「これ以上基地はいらない!」という名護市民の声を表明できた選挙でした。私は名護出身なので地元で新たに基地が出来ることは絶対に反対ですが、「基地のたらいまわし」も嫌です。普天間基地の即時閉鎖も望んでいます。

名護市民は市民投票で「基地移設反対」が過半数に達したにも関わらず、この13年間、名護市制は辺野古基地移設容認に傾いていました。今回の選挙でも、多くの市民は「基地はないほうがいい」と思っているも地域振興策を振りかざされると、心が揺れてしまう市民も少なくないのが現状でした。

基地に頼らず、自立して生きていくことが今後の課題です。美しい海を守りながら、自分たちの誇りを持って名護が発展していくよう、今後も応援していきたいです。

小児科医師 比嘉千明



基地が移設されようとしている 辺野古の海

515号

検査室



病理検査では手術や検査目的で採取された臓器・組織・細胞などを対象に顕微鏡を用いて詳しい診断を行います。 みなさんに身近な病理・細胞検査としては胃カメラ

新春のつどい が開催されました



職員によるあでやかな踊り

真和志支部

1/17(日)
那覇市民会館中ホール
参加者:147人



久しぶりに南部合同でのつどいでにぎわいました

南部合同

1/23(土)
山川公民館
参加者:75人



伊良波支部による「マギーデークニ」

豊見城市6支部合同

1/30(土)
豊見城市中央公民館中ホール
参加者:138人



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

最初の来院で病院内の様子もわからないので入院患者の事について調べてもらおうとしたが総合案内には誰もいない。受付で調べてもらった。(1/4 午後6時)
高額療養費の件で相談にきたが総合案内には誰もいない。しばらくして担当者らしい人が来た。(1/22 午後0時50分)
何度か面会に来ているが、案内所の前を通るたびに誰もいない。不在の場合がほとんど。

70代男性

ご返事

初めての来院時に大変ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。
以前の病院は総合案内と受付窓口が隣接していましたが、総合案内不在時も受付職員が対応できましたが、新病院は総合案内が独立して受付と離れた場所に設置されています。
できるだけ総合案内に職員が常駐するようにしていますが、再来受付機に不慣れな患者様がいらっしゃる場合は操作案内をして不在となる場合がございます。
再来受付機周辺に総合案内以外の職員配置ができないか検討しております。なお、午後5時以降は不在となりますがご了承ください。

総合案内の不在時にご遠慮なく受付職員に声をかけてください。また、医療費などのご相談は入院は各病棟の担当職員へ、外来では受付・会計職員へお問い合わせください。



医事課課長 赤嶺守一

医療安全室だより⑤

医療安全室は医療事故予防の対策をしたり、患者様や職員の安全に関わることを担当しています。

前回に引き続き、皆様にご協力いただきたい対策をご紹介します。

<その5>院内感染防止のために

入院患者様の中には重症や抵抗力の低下した方も多く、そのような時は感染しやすい状態になっています。職員は院内の感染防止対策マニュアルにしたがって医療行為をしています。

面会にお越しの際は入室の前に手の消毒をお願いいたします。方法は看護師がご説明します。また、乳児同伴や熱・咳などの症状のある方は面会をお控えください。



しっかりサポートします 私たちが

各病棟の看護師業務がスムーズに行われるように昨年9月からサポートチームがスタートしました。主な業務内容としては、各病棟の定期のシーツ交換、ベッドメイキング、検査室へのご案内、シャワー介助などで、現在12人が4階から8階まで忙しくかけ回っています。半数以上が新人なので、まだ不慣れな部分もあると思いますが頑張りますのでよろしくお願い致します。

サポートチーム 石川 ちえみ



とよみ生協病院 事務課長 金城稲子

餅の前に鬼が入る。理由は、ムーチーの行事は鬼退治から由来していることによる。「昔、首里に兄妹がいた。兄は大里村に住み、家畜を襲って食べるため、「大里鬼」と呼ばれ恐れられていた。そこで妹はムーチーの中に鉄釘を入れて兄に食べさせ、崖から落として退治する」。その日が旧暦の二月八日だったことから、家族の健康、無病息災を祈願する厄払いの日となったこと。さて、二四日の選挙で名護市に辺野古移設反対の市長が誕生した。厄払いまで後一步。。。

ムーチーは漢字にすると鬼餅と書き、今では、餅に紅芋、カボチャ、黒砂糖等を入れて彩りが豊かになったが、私の小さい頃は、味のない白餅がほとんどだった。

沖縄雑学 Vol.②

ムーチー

一月二日は旧暦の二月八日で、ムーチーの日だった。ムーチーはサンニン(月桃)やクワの葉で餅を包んで蒸したものである。ムーチーには乳児のいる家庭が初めて迎えるハチムチー(初鬼餅)や家族の健康を願って一回り大きく作るカムーチーがある。昔は、子ども年の数を壁に吊るして、カビが生えるまで食べていたものである。そして、その頃は暦の上では大寒に当たるので、その寒さをムーチービーサと呼んでいる。